

「第2期津山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」改訂(案)に対するパブリックコメント実施結果

- 募集期間: 令和5年11月20日(月)～令和5年12月19日(火)17時
- 意見提出者数: 2人
- 意見提出件数: 2件

No.	項目	ご意見の概要	津山市の考え方
1	全般	<p>出雲市の矢田明子さんのコミュニティナースのお話を聞き、とても良いと思いましたが、何も行動できませんでした。参考になると思います。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、第2期津山市まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進してまいります。</p> <p>誰もがができる限り住み慣れた自宅や地域で生活を継続できるよう、医療、介護、子育て、障がい、貧困など地域住民の複合化、複雑化する相談に対応できる体制の整備に取り組んでまいります。</p> <p>社会課題の解決のために、新たに起業したい、事業を立ち上げたい人に対しても、創業支援しております。引き続き、起業したい人がスタートアップしやすい環境づくりを推進してまいります。</p>
2	(P77) 多子世帯応援事業	<p>具体的に多子世帯応援助成金は、年間どれぐらいの金額を支給する計画ですか？</p> <p>私は、年収が200万円台なので、結婚できません。年間100万円や、300万円の助成金があれば、少子化はすぐ解消されると思います。</p> <p>ただ、財源の問題や、金銭目的の方の移住など多々課題はあると考えています。</p> <p>しかし、私は、津山が大好きで愛していますので、どうか応援金の支給の増額をお願いします。子育てにも金銭は必要です。</p>	<p>多子世帯応援事業は、多子世帯の経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境を整えていくことを目的に、令和5年度から第2子以降の子どもを対象に応援給付金を支給するものです。</p> <p>養育している児童の中で、第2子は満1歳時と2歳時にそれぞれ10万円、第3子以降は満1歳時、2歳時、3歳時に、それぞれ10万円を支給するものです。</p> <p>現状においてご提案の助成事業の実施は難しいですが、子ども医療費公費負担事業の拡充など、子どもの成長段階に応じたきめ細やかな取組を総合的に進めながら、子育ての喜びを実感できるまちづくりを目指してまいります。</p>